



## ファントレイの取り付け

---

- ファントレイの取り外しと取り付け (1 ページ)
- ファントレイの取り外し (2 ページ)
- ファントレイの取り付け (8 ページ)
- ファントレイの取り付けの確認 (12 ページ)

## ファントレイの取り外しと取り付け

ファントレイの取り外しまたは取り付けを行う前に、次のガイドラインと安全上の警告を読み、それに従ってください。



---

**警告** ファントレイを取り外すときは、回転しているファンの羽根に手を近づけないでください。ファンブレードが完全に停止してからファントレイを取り外してください。ステートメント **258**

---



---

**警告** この機器の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。ステートメント **1030**

---



---

**警告** 内部にはユーザが保守できる部品はありません。筐体を開けないでください。ステートメント **1073**

---



---

**警告** 装置は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。ステートメント **1074**

---

# ファントレイの取り外し

ここでは、Cisco Catalyst 9600 シリーズ スイッチのファントレイを取り外す手順について説明します。

## ファントレイの交換に関する情報

### ホットスワップ (OIR)

ファントレイは、システムの動作中（電源がオンの状態）に電氣的障害またはシステムへの損傷を発生させることなく、取り外しおよび取り付けできるように設計されていますが、電源が入っているシステムのファントレイを取り外して交換するときには時間の制約があります。



**注意** システムは、温度が危険なしきい値を超えるまで、数分間だけファントレイなしで安全に実行できます。ソフトウェアでトリガーされるアラームに注意してください。十分に冷却されることなく温度が危険なしきい値を超えた後で、アラームがクリアされないと、システムはシャットダウンします。

動作していないシステムでのファントレイの取り外しおよび交換には時間の制約はありません。

### 正しい取り外しと交換の手順

スペアを注文すると、ファントレイのみが出荷されます。コネクタにはスペアが付属していないため、ファントレイアセンブリに付属していたものを使用する必要があります。

前面または背面からファントレイを取り外し、交換することができます。シャーシの前面から取り外す場合、ファントレイのみが取り外されます。背面から取り外す場合、ファントレイアセンブリ全体（コネクタを含む）が取り外されます。

前面からの取り外しおよび交換は、システムの背面へのアクセスが制限されている状況に適しています。たとえば、設置場所がクローゼットの中である場合などです。背面からの取り外しおよび交換は、入出力ケーブルが前面パネルを通過していて、ファントレイの前面パネルへのアクセスが制限されている場合に適しています。

対応する取り外しと交換の手順に従ってください。

## ファントレイを取り外す前のサービスモードの有効化

このタスクでは、ファントレイをシャーシから取り外す前に、サービスモードを有効にする方法について説明します。サービスモードを有効にすることで、ファンがフルスピードで動作し、システムが十分に冷却されるようになります。これにより、サービス中のシステムの温度が維持されます。

これは、稼働状態のシステムで前面および背面から取り外しまたは交換を行う場合の手順にも適用されます。電源が入っていないシステムでファントレイを取り外しまたは交換する場合には、このモードを有効にする必要はありません。



**警告** この機器の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。ステートメント 1030



**警告** 内部にはユーザが保守できる部品はありません。筐体を開けないでください。ステートメント 1073

特権 EXEC モードを開始し、次のコマンドを入力します。

```
Device#test platform hardware chassis fantray service-mode on
fantray service mode on
```

10 分経過するとサービスモードは自動的にオフになります。これにより、サービス期間中、シャーシが十分に冷却されます。

このシステム割り当て期間の前にサービスモードをオフにするには、次のコマンドを入力します。

```
Device#test platform hardware chassis fantray service-mode off
fantray service mode off
```

## シャーシの前面からのファントレイの取り外し

### 始める前に

- [ファントレイの取り外しと取り付け \(1 ページ\)](#) を読みます。
- 電源が入ったシステムでこのタスクを実行する場合は、シャーシのサービスモードを有効にします。
- 次の工具とアクセサリが使用可能であることを確認します。
  - プラス ドライバ
  - 静電気防止用マット

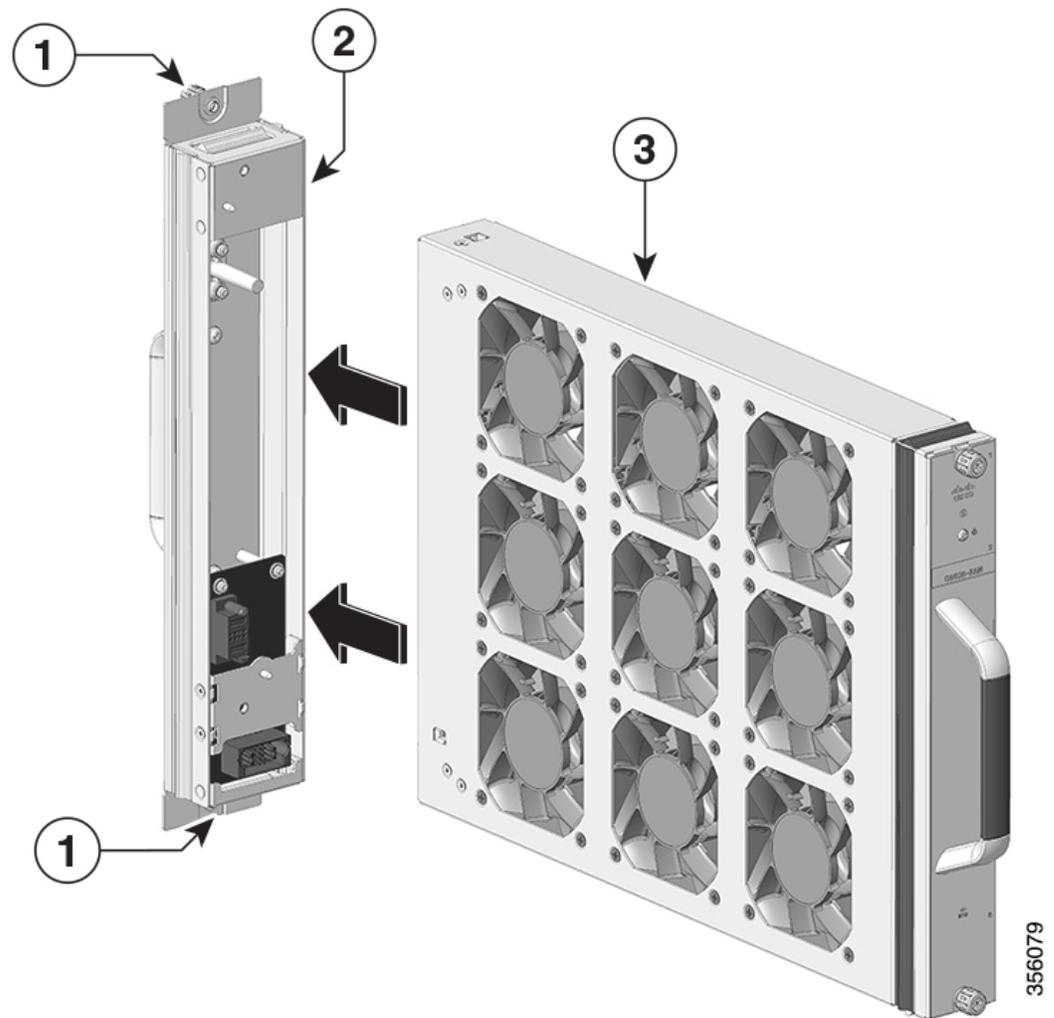
### 手順

**ステップ 1** 交換用のファントレイを取り付け可能な状態にしておきます。

**重要** 電源が入ったシステムでファントレイを取り外して交換する場合、時間の制約があります。システムは、2分間だけファントレイなしでも安全に実行できます。そのため、シャーシの前面からファントレイを取り外す前に、この最初の手順とそのサブ手順を完了することが重要です。

- a) 交換用ファントレイを輸送用梱包材から取り出します。
- b) プラスドライバーを使用して、交換用ファントレイの前面パネルの2本の非脱落型ネジ（ファンの STATUS LED 側）を緩めて、コネクタから切り離します。

図 1: ファントレイのコネクタからの取り外し



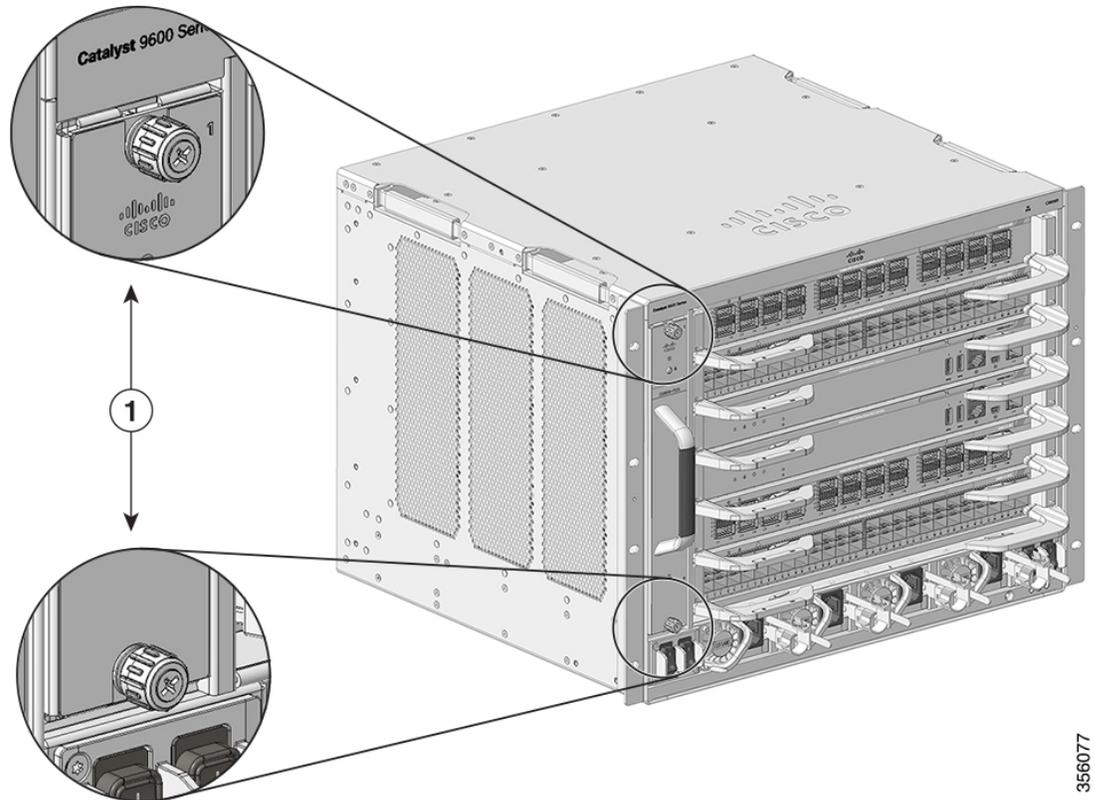
1	ファントレイアセンブリの前面にある非脱落型ネジ	3	ファントレイ
2	ファントレイから分離された背面のコネクタ	-	-

前面から取り付けるときは、コネクタを使用または交換しません。コネクタは廃棄するか、または将来使用するため保管しておくことができます。

- c) 腕の届くところに静電気防止マットを敷き、その上に交換用ファントレイを置きます。

**ステップ 2** ファントレイをシャーシから取り外します。ファントレイの前面パネルにある 2 本の非脱落型ネジを緩めます（ファンの STATUS LED 側）。

図 2: 非脱落型ネジの取り外し



356077

1	シャーシのファントレイ アセンブリの前面にある非脱落型ネジ
---	-------------------------------

**ステップ 3** ファントレイハンドルをつかんで、ファントレイをベイから途中までスライドさせます。バックプレーンから取り外す必要がある場合は、ゆっくりと左右に動かします。

**ステップ 4** ファンブレードの回転が停止するのを待ちます。ファントレイの下部をもう一方の手で支え、ファントレイを完全に取り外します。

ファントレイのみ（コネクタを除く）がシャーシから取り外されます。

### 次のタスク

取り外されたファントレイを脇に置き、交換用または予備のファントレイの取り付けを続行します。

## シャーシの背面からのファントレイの取り外し

背面からファントレイを取り外すときは、ファントレイアセンブリを取り外します。これには、ファントレイとコネクタが含まれます。

### 始める前に

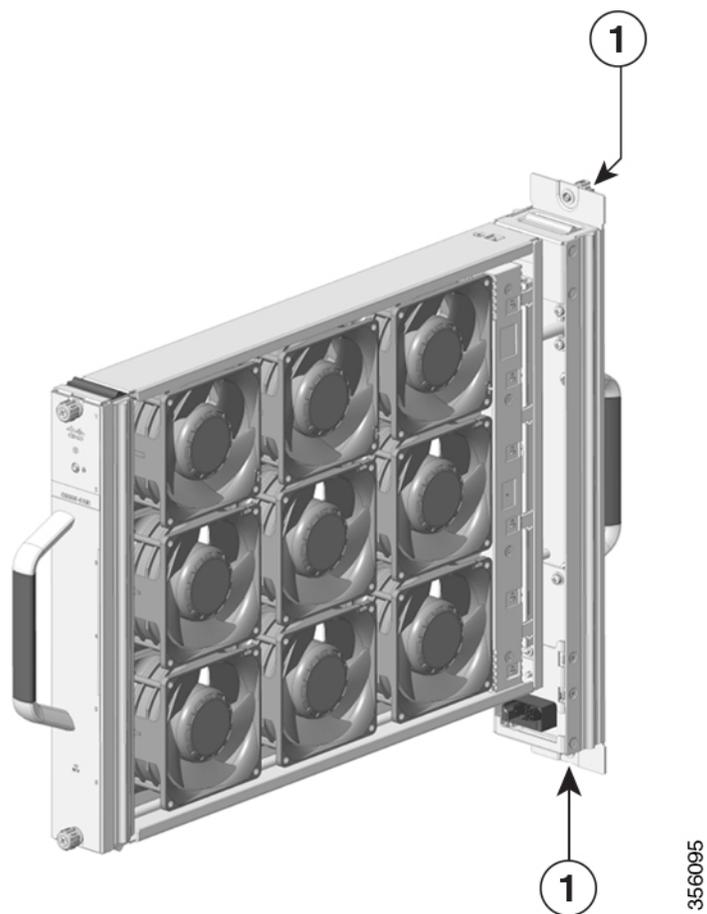
- [ファントレイの取り外しと取り付け \(1 ページ\)](#) を読みます。
- 電源が入ったシステムでこのタスクを実行する場合は、シャーシのサービスモードを有効にします。
- 次の工具とアクセサリが使用可能であることを確認します。
  - プラス ドライバ
  - 静電気防止用マット

### 手順

**ステップ 1** 交換用ファントレイを梱包材から取り出します。腕の届くところに静電気防止マットを敷いて、その上に置きます。コネクタモジュールを取り外さないでください。

**重要** 電源が入ったシステムでファントレイを取り外して交換する場合、時間の制約があります。システムは、2 分間だけファントレイなしでも安全に実行できます。そのため、シャーシの背面からファントレイを取り外す前に、この最初の手順を完了することが重要です。

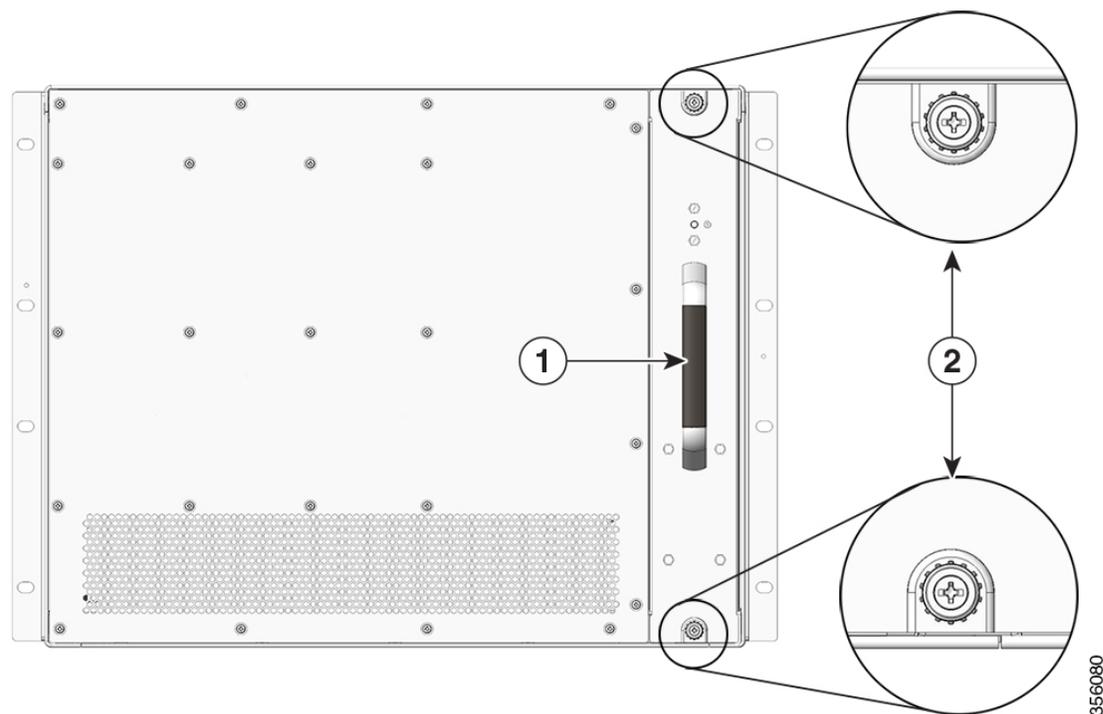
図 3:コネクタ付きファントレイ



1	コネクタ付きファントレイ
---	--------------

**ステップ2** ファントレイをシャーシから取り外します。ファントレイの背面パネルにある2本の非脱落型ネジを緩めます。

図 4: 背面パネルの非脱落型ネジ



1	背面ファントレイハンドル	2	背面パネルの非脱落型ネジ。 (注) 背面からファントレイアセンブリを取り外すために緩めます。
---	--------------	---	---

**ステップ 3** ファントレイハンドルをつかんで、ファントレイアセンブリをベイから途中までスライドさせます。

**ステップ 4** ファンブレードの回転が停止するのを待ちます。ファントレイの下部をもう一方の手で支え、ファントレイアセンブリを完全に取り外します。

#### 次のタスク

取り外されたファントレイを脇に置き、交換用または予備のファントレイの取り付けを続行します。

## ファントレイの取り付け

この項では、Cisco Catalyst 9600 シリーズ スイッチへのファントレイの取り付けについて説明します。

## シャーシの前面パネルからのファントレイの取り付け

### 始める前に

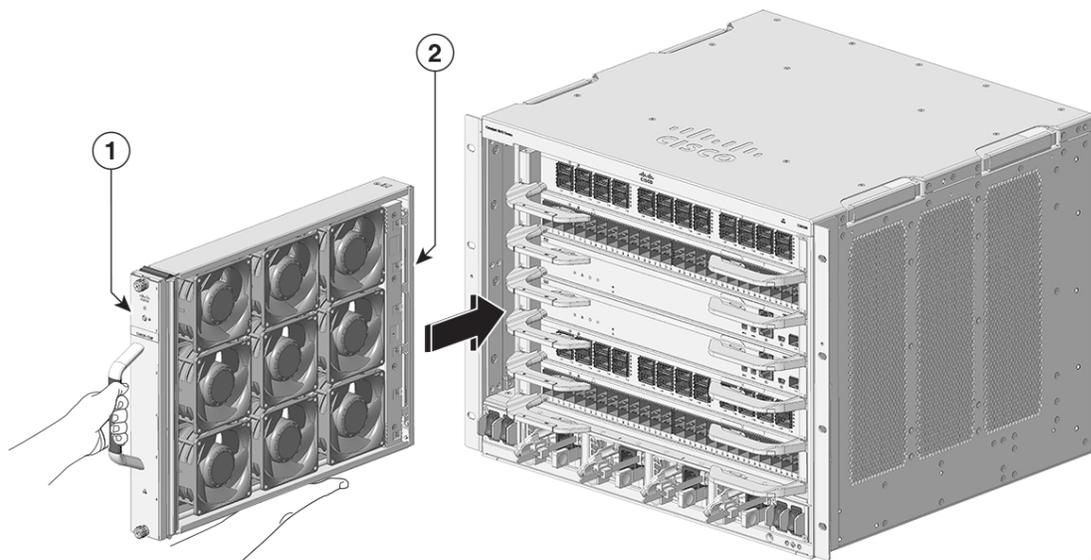
- [ファントレイの取り外しと取り付け \(1 ページ\)](#) を読みます。
- 電源が入ったシステムでこのタスクを実行する場合は、シャーシのサービスモードを有効にします。
- 次の工具とアクセサリが使用可能であることを確認します。
  - プラス ドライバ
  - 静電気防止用マット

### 手順

**ステップ 1** ファンが右側に向くようにして、両手でファントレイアセンブリを持ちます。

**ステップ 2** ファントレイをファントレイスロットの位置に置きます。ファントレイをシャーシから少し持ち上げ、上下のガイドに合わせてはめ込みます。

図 5: シャーシ前面からのファントレイの挿入



356078

1	ファントレイの前面	2	コネクタなしのファントレイ
---	-----------	---	---------------

**ステップ 3** 2本の非脱落型ネジがシャーシに接触するまで、ファントレイをシャーシ内に滑り込ませます。

**ステップ4** 前面の2本の非脱落型ネジを締めて、ファントレイアセンブリをシャーシに固定します。

---

#### 次のタスク

ファントレイが正しく取り付けられていることを確認します。『[ファントレイの取り付けの確認 \(12 ページ\)](#)』を参照してください。

## シャーシの背面からのファントレイの取り付け

#### 始める前に

- [ファントレイの取り外しと取り付け \(1 ページ\)](#) を読みます。
- 電源が入ったシステムでこのタスクを実行する場合は、シャーシのサービスモードを有効にします。
- 次の工具とアクセサリが使用可能であることを確認します。
  - プラス ドライバ
  - 静電気防止用マット

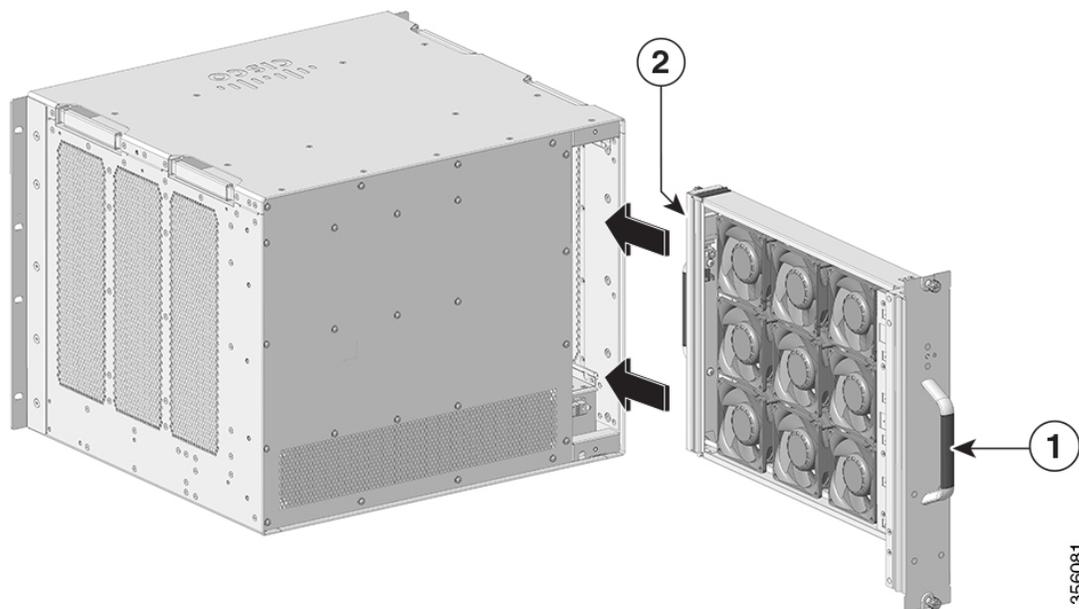
#### 手順

---

**ステップ1** 交換用ファントレイアセンブリ上に、ファントレイをコネクタに固定する2本のネジがしっかり締められていることを確認します（ファンの STATUS LED が付いている側面）。ネジを過度に締め付けないように注意してください。

**ステップ2** ファントレイアセンブリを STATUS LED が付いている側面が先に挿入されるように持ちます。

図 6: シャーシの背面からのファントレイの挿入



356081

1	<p>ファントレイの前面にあるハンドルを解除します。</p> <p>(注) ファントレイをスライドする前に、こちら側の非脱落型ネジが締まっていることを確認します。</p>	2	<p>ファントレイの背面パネル。</p> <p>(注) ファントレイをスライドした後で、こちら側の非脱落型ネジを締めます。</p>
---	---	---	---

- ステップ 3** ファントレイをファントレイベイの位置に置きます。ファントレイをシャーシから少し持ち上げ、上下のガイドに合わせてはめ込みます。
- ステップ 4** 2本の非脱落型ネジがシャーシに接触するまで、ファントレイをシャーシ内に滑り込ませます。
- ステップ 5** 背面の2本の非脱落型ネジを締め、ファントレイアセンブリをシャーシに固定します。

#### 次のタスク

ファントレイが正しく取り付けられていることを確認します。『[ファントレイの取り付けの確認 \(12 ページ\)](#)』を参照してください。

## ファントレイの取り付けの確認

次の手順を実行して、新しいファントレイが正しく取り付けられていることと、正しく動作していることを確認します。

### 始める前に

ファンの動作を確認するには、シャーシの電源を入れる必要があります。

### 手順

---

**ステップ1** ファンの音を聞きます。すぐに作動音が聞こえるはずですが、聞こえない場合、次のことを確認します。

- a) ファントレイがシャーシに完全に挿入されている。
- b) 前面プレートとシャーシのパネルがぴったり重なっている。
- c) 非脱落型ネジが十分に締まっている。

**重要** ファントレイが正しく取り付けられていない場合、ファンがまったく動かないか、フルスピードで動く可能性があります。ファントレイがフルスピードで動作する場合、ノイズレベルが上がる可能性があります。

**ステップ2** ファントレイ LED が緑に点灯しているかどうかを確認します。

**ステップ3** 数回試してもファンが作動しない場合、または取り付け時に問題があった場合（非脱落型ネジがシャーシの穴に合わないなど）は、Cisco TAC にお問い合わせください。

---

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。